

Metashape による空中写真からの DSM・3D モデル生成

企画趣旨

国土地理院が公開している地図・空中写真閲覧サービスからは、様々な時代の日本の国土の姿が写された空中写真をダウンロードできます。これらの空中写真データを活用して、DSM や 3D モデルなどを生成することで、PLATEAU では把握できない、過去の時代の 3 次元的な解析や可視化が可能になります（これまでに作成した 3D モデルはこちらのビューワからご覧いただけます⇒<https://tkirimura.github.io/3dviewer/ltm/landscapetimeline.html>）。

本セッションでは、フォトグラメトリソフトの Metashape を用いて、400dpi の空中写真データから、位置精度の高い DSM、オルソ写真、3D モデルなどを生成する作業手順の解説を行います。昨年、一昨年ともに、おかげさまで好評を得ました。内容についてはアップデートを行いますので、昨年参加された方も、Metashape をまだ十分に使っていないという方も、ぜひご参加ください。



富山駅周辺

（上：1975 年・下：2021 年）

日時 2025 年 11 月 2 日（日） 09:00～10:40 ※大会 2 日目です。

場所 会場 F（富山大学 五福キャンパス）

申し込みフォーム <https://forms.gle/KePvVyXjuFKA9LoP7>

※資料準備の都合上、事前のお申込みにご協力いただければ幸いです。またお申込みの人数によってはお断りせざるを得ないこともございます。

※非会員の方もご参加いただけます。なお、企画セッションのみの参加の場合、大会への参加登録は不要で、参加費も無料となっております。



お申込みはこちらから

必要なソフト Agisoft Metashape Professional 2.x

※なるべく最新のものををご用意ください。

※30 日無料の評価版でも作業は可能です。当日の開始時間までにインストールしておいてください。

※パソコンはご持参ください。マウスがあるほうが便利です。

お問い合わせ先 桐村 喬（京都産業大学） kirimura@cc.kyoto-su.ac.jp